

あい君の目覚め

宮下キツネ



文化をかに文化をきたえろ
印稲荷高校 文化祭

僕が初めて
女装すること
に興味を持ったのは
中学三年生の時

わ

お兄ちゃんの
高校の文化祭に
遊びに行った
時のことだ

藍^{あい}!
!?

き…
来てくれたんだ

あ……

嬉しいなあゝ
でも来るなら連絡
入れてって言うて
あったよねゝ
あれえ？

お兄ちゃんの
メイド姿を見たのが
きっかけだった



なんたら
その提案…
なんだか凄く

ステキな気がする！

それからというもの
女の子の服を着るって
思いつきに取り
つかれた僕は…

たまに女装やら
女の子っぽい物を
身に着けては
自分なりのかわいいを
楽しむようになった

そもそも自分が
着たい服を着るって
あたりまえのことだよ！

「成長」ってのは
ちよつと大変
だったけど

まだ男っぽく
ないから大丈夫
だよ

お化粧したら
完璧になるくっ

僕も…
かわいくなれるのかな!?

とはいえあくまでも
こっそりやってた
僕だけど

お兄ちゃんと同じ
高校に入学した時
それは変わった



あんなふう
に褒められて
もてはやされて
でも何もわかってない
お兄ちゃん

影でみんなにちやほや
されてるのに…
こんな…こんな
何これ…何それ

い……

いいなあ〜!!

ほおおお

僕だってお兄ちゃんの
弟だしもっと
かわいくなれるのでは？

本気で男の娘を
目指してみよーって
思ったんだ!

いいなって思うだけじゃ
もったいなくない?
そうだよっ そうしよう!

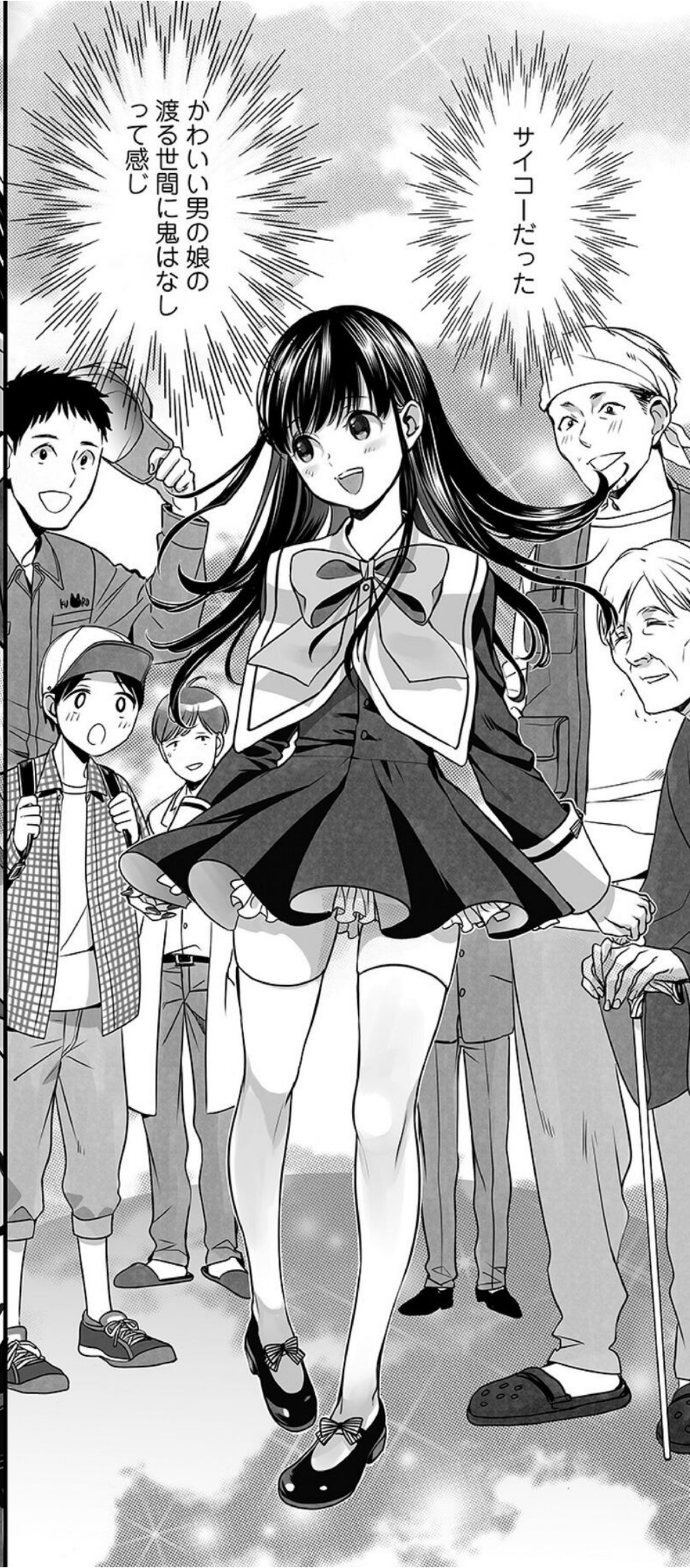
その時僕は――

決心してからは
それなりに
頑張ってみて…
まあ結論から言っと



僕って無敵かも

このまま可能な限り
この道を極めてやる
って決めて現在にいたる
わけなのであった



かわいい男の娘の
渡る世間に鬼はなし
って感じ

サイコーだった



ねえねえお兄ちゃん
お店の手伝い
頼めないかなあ

ええ手伝いって
あの店の制服
着るんだろ

そうだけどー
お願い次の人が
入るまで！

お兄ちゃんなら
絶対オーケー
もらえるから！

お店が忙しい時は
お兄ちゃんに手伝いを
頼むんだけど――

それが案の定
かわいくて

なんの努力もしてないのに
ズルイなあなんて思いつつ
これって才能だよネホント

やっぱり僕の自慢の
お兄ちゃんなのだ

そんなお兄ちゃんを
目当てに知り合いだって
男の人がお店に
通うようになった

お兄ちゃんが合コンで
知り合ったとかいう
イケメンで

お兄ちゃんのことを
大好きみたい

キラリ

お兄ちゃんが
知り合いの男に
好かれてる間

ああ
かわいいよ藍ちゃん

僕も男の人と
いろいろと
おつきあいしてた

えへへ

僕をかわいって
持ち上げてくれる人
それが僕の好きなタイプ

いい子だねえ

女の子よりも
かわいいし
気持ちいいよお

もっと褒めてよー

ちやほやされるの
大好きだもん

恋愛経験のない
お兄ちゃんが
高瀬^{たかせ}さんときあう
ことになったのは
ビックリした



やめろ

お兄ちゃんって
お人好しだし
ぽやぽやしてる
ところがあるし

高瀬さんは少し
難あり...というか
クセがありそうな
気もするけど

なんだよー

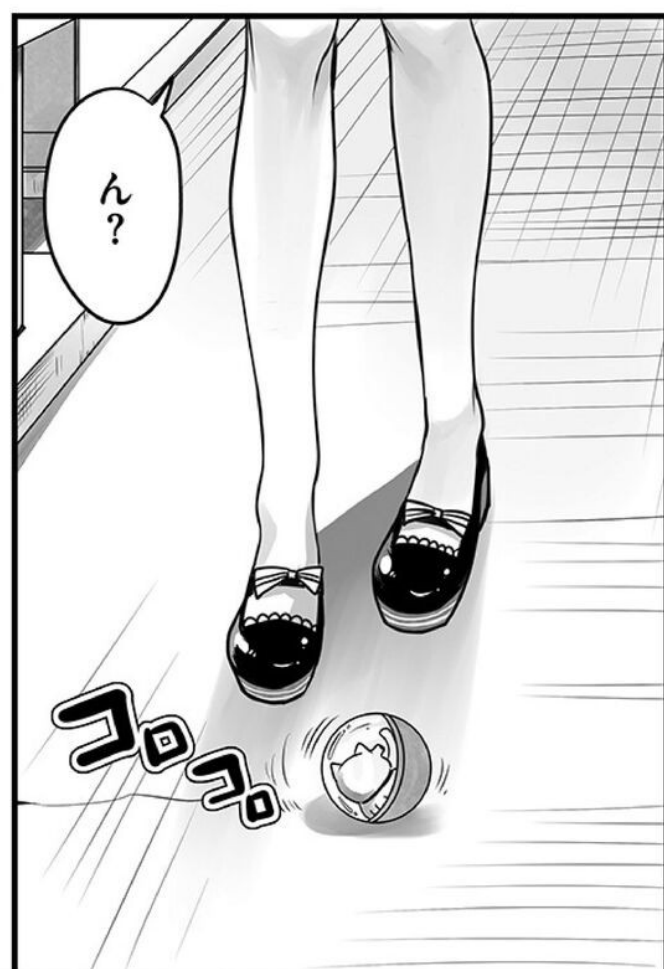
お互い好き合ってるし
幸せそうでいいなって
思ってる

お兄ちゃんは飾る
ことなく接してる

高瀬さんもそんな
お兄ちゃんのこと
大好きみたい

そういうの
なんかいいなって
思うのと同時に
考えちゃったん
だよ

僕は今まで
どうだったんだろうか







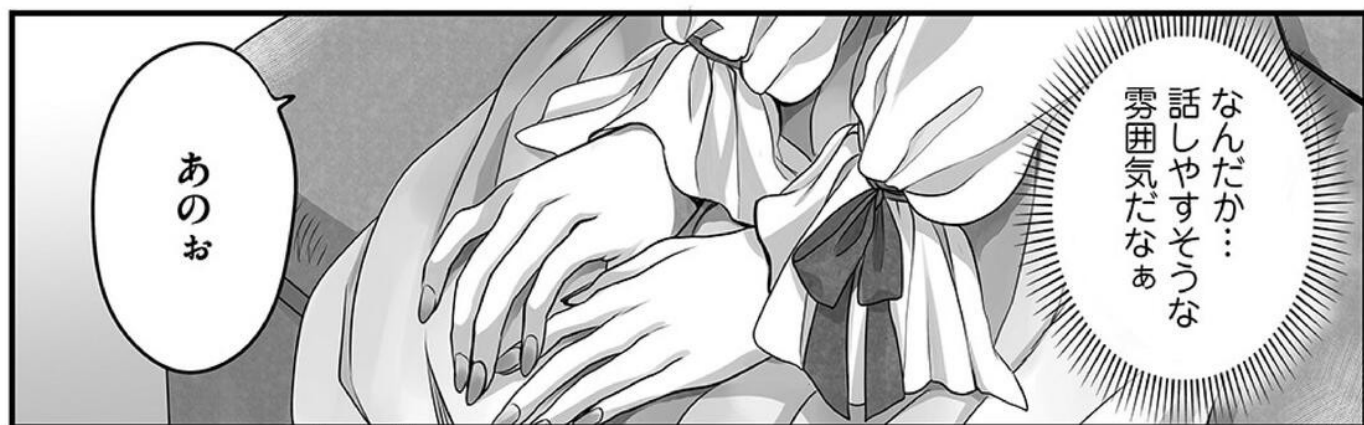
ああ…
なんかいい人
そうだなあ
好印象

お店に来てる時から
そんな感じは
してたけど



藍ちゃんふたりきりで
カフェに入れる
なんて思っても
みなかったから
というかあり得ない
っていうか…

むしろこんなんじや
足りないくらいだと
思うしなんなら
もっといういろ
頼んでもらっても
なんでも好きなもの
よければどうぞ…



なんだか…
話しやすそうな
雰囲気だなあ

あのお



え…っど？



僕がこの装飾を
取ったとして…
愛してくれる人って
いると思いますか？



急にこんなこと言い出して
変なやつだって思われる
かもしれないですけど
僕だってこう見えて
男なわけでこういう
恰好とかかわいさとか
結構な努力のもと
保つてたりするわけ
ですよ…わかりますか？



装飾って？
服装とか？
そういうこと？
えっと…

どういう意味だろ
…悩み事ですか？

考え事です



あ…うん
わかる…

と思う…

普段評価されてるのは
男の娘の僕であって
ではその男の娘っていう
装飾を取った時
僕は同じように評価
されるだろうかとか

普通の男の子に
なった場合
愛してくれる人は
いるのだろうかとか

たとえば今まで
かわいい僕を好きで
つきあってきた人たちは
男に戻った僕に
どうやって向き合っ
てくれるのだろうかとか

そもそも本来の
自分っていったい
なんだろう？とか



あつ…えつと

うまく言えない
けど…

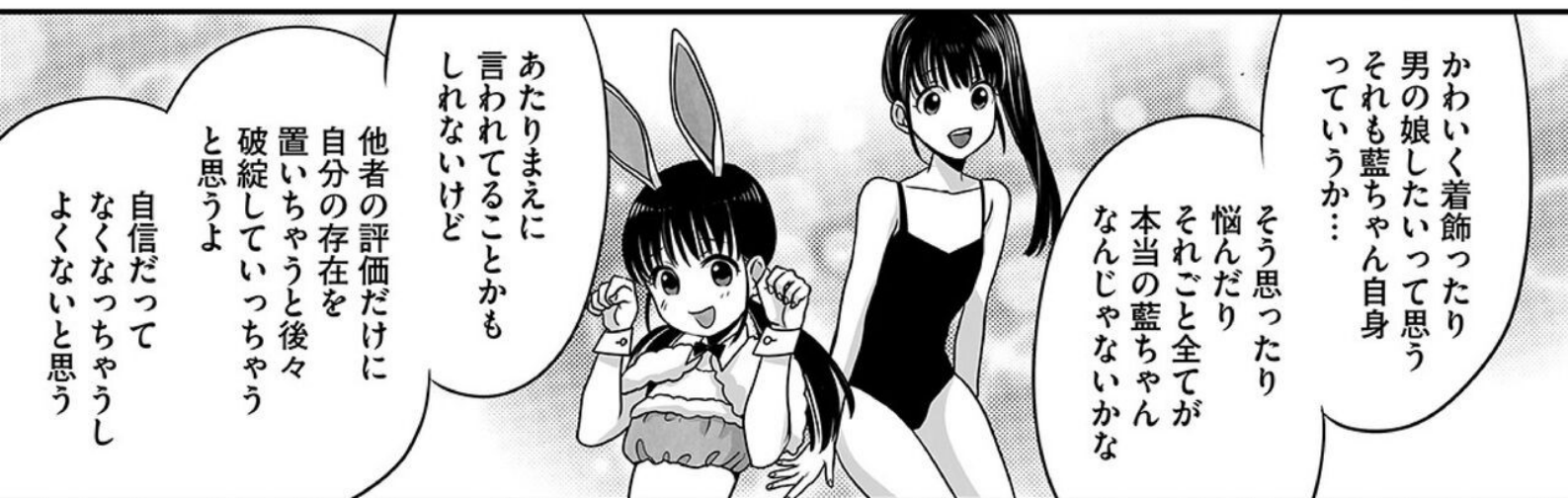
それってどれも
本当の藍ちゃん
なんだと…
思うんだけど…

違うかな？



ちょっと最近
いろいろ考えて
しまつて…

完全にお兄ちゃんの
せいなんですけど…



かわいく着飾ったり
男の娘したいって思う
それも藍ちゃん自身
っていうか…

そう思ったり
悩んだり
それごと全てが
本当の藍ちゃん
なんじゃないかな

あたりまえに
言われてることかも
しれないけど

他者の評価だけに
自分の存在を
置いちゃうと後々
破綻していつちゃう
と思うよ

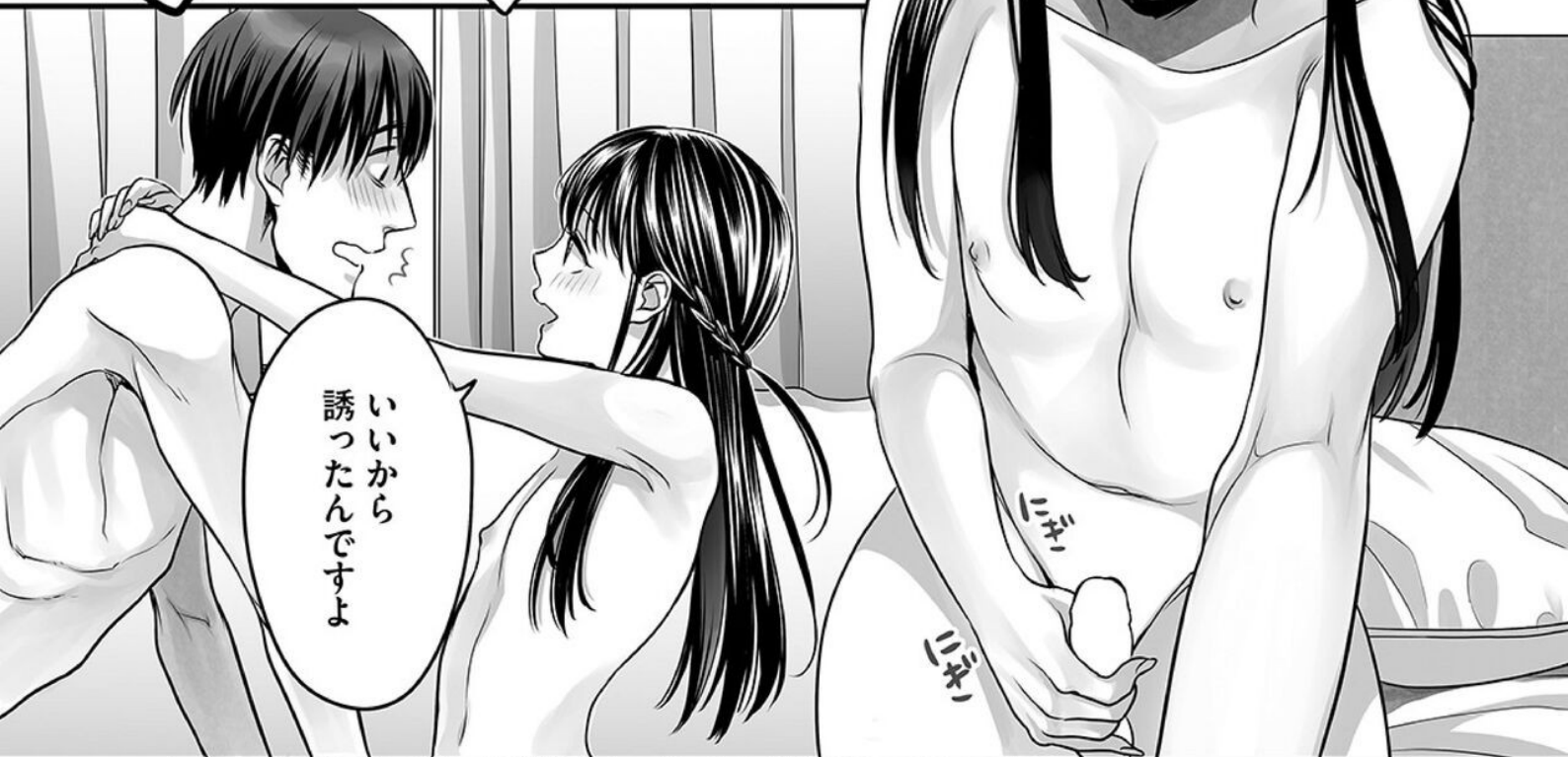
自信だつて
なくなっちゃうし
よくないと思う



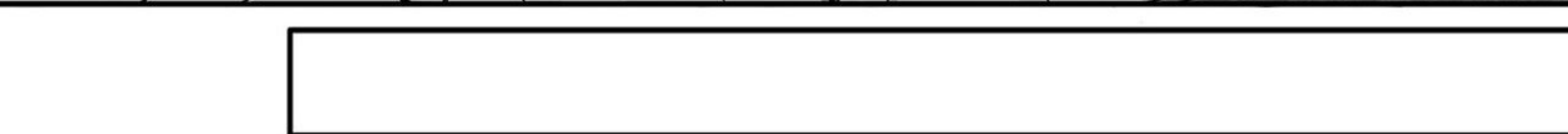
なによりもさ

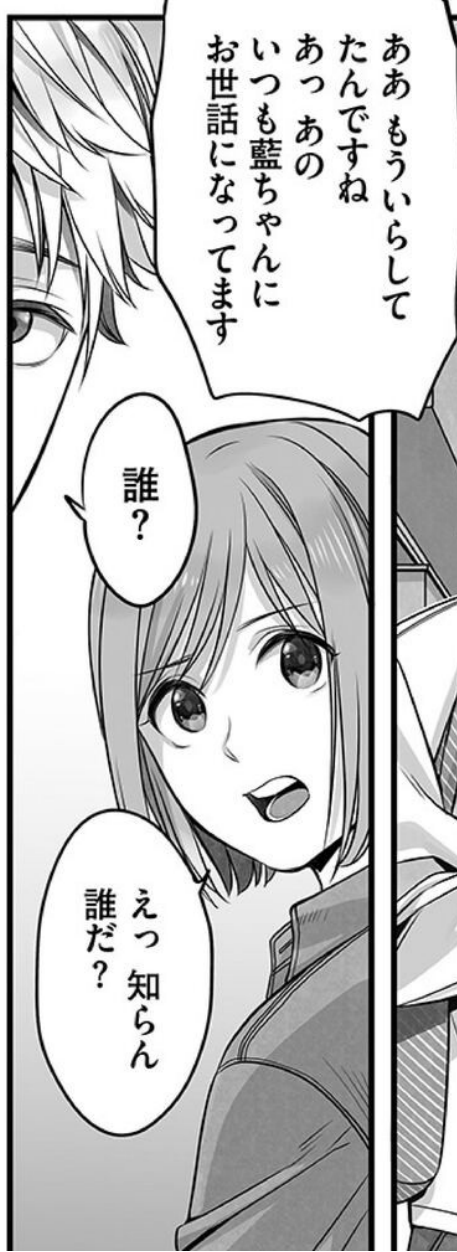
そうやって悩みながら
ひとりで努力して
理想を追求していく
藍ちゃんが好ましいし
応援したいって
思う俺みたいな人
沢山いると思うからさ

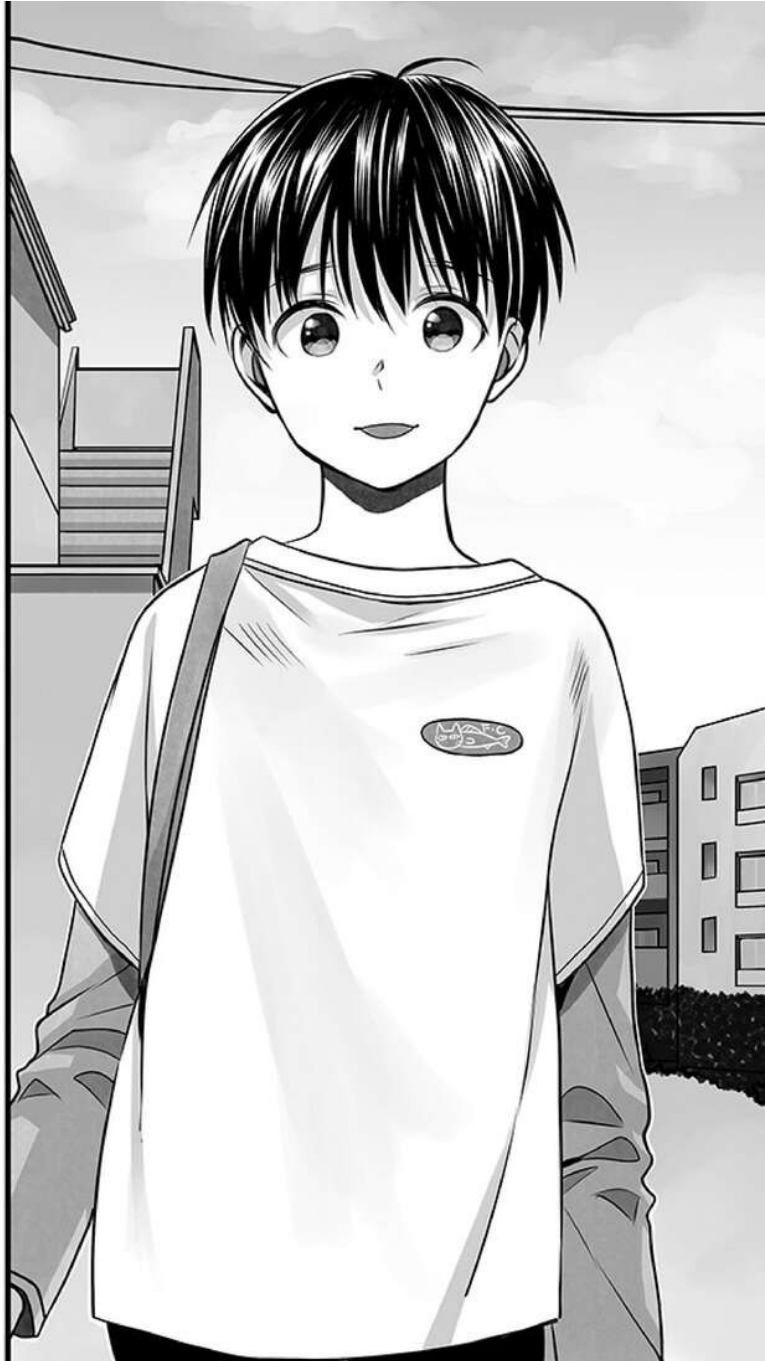












END